合言葉「みんなで　つづけて　チャレンジ」

うきは市立山春小学校　学校だより　※今回は、研究発表会・結団式を載せるため、遅くなっています。

「笑顔」

令和８年１０月８日発行
発行者　校長　弘瀬　恵ニ


「やまるん」と「さくらん」

今年の水泳学習が終了しました





本年度からプールの老朽化と夏の酷暑に対応するために、全小学校うきはアリーナでコナミスポーツのインストラクターから水泳を学びました。早い学校は、５月の連休明けから水泳学習を始め、９月は山春・大石・江南小で終わりを迎えました。

低・中・高学年を市のマイクロバスでピストン送迎しながら、毎週１回のペースで４回行いました。子どもたちは毎回楽しみにしており、学校のプールより広くて深いプールに初めは怖がっている子もいましたが、慣れてしまうとインストラクターの先生の教えに従い、3～4つに分かれたコースごとに水泳を学んでいきました。

子どもたちは、もっと泳ぎたかったようです。また、担任の先生方も水泳の教え方を学ぶ場にもなったようです。4 回の短時間でしたが、学ぶことが多い水泳学習でした。

最終日は、プールの蒸し暑い中をたくさんの保護者の方々に参観していただき、ありがとうございました。今後、市の方から保護者を始め子どもたちにも今回の水泳学習についてアンケートを取るようです。ご協力をよろしくお願いいたします。

9/11　3・4年生会親子規範教室



３・４年生が親子規範意識学習を行いました。日頃から楽しんでいるオンラインゲームや YouTube、SNS、スマホ等について、正しい付き合い方やどんなことに気をつけていくかを NPO 法人「子どもとメディア」江頭久美先生に様々な事例をもとに講演していただきました。子どもたちは、このような学習を積み上げて情報モラルを学んでいます。けれども、私たち大人は情報モラルを学んでいません。だからこそ、子どもと一緒に学ぶことが正しいメディアとの付き合い方につながると思います。ご参加いただいた保護者のみなさま、お忙しい中ありがとうございました。

10/7 運動会結団式、いよいよ運動会モードへ突入！



令和８年度応援団	
白組	赤組
応　援　団　長	
いのうえ　はな 井上花菜さん	さとう　まいか 佐藤舞佳さん
副　団　長	
はだ　そうたろう 秦颯太朗さん	いとう　ゆうが 伊藤悠翔さん



令和８年度の運動会結団式がありました。紅白応援団長のかけ声のもと、今年のめあてや思いを伝え、応援歌の練習も行いました。それぞれ気合が入っています。運動会本番までこれから練習を重ねていきます。どんな応援になるかご期待ください。ちなみに、今年の応援団長・副団長は全員女子になりそうだったそうです。しかし、団長さんの男女で作り上げたいという意向でこのメンバーになったそうです。

10/8　楽しかった！ミッション集会！







放送委員会主催のミッション集会（児童集会）がありました。６つのさくら班に分かれ、４つのミッション（①リアルまちがい探し②キャラパズル③空き缶つみつみ④輪っかつなぎ）に協力してチャレンジしました。各ミッションを終えるごとにポイントが与えられ、合計得点を競い合いました。主催してくれた放送委員会のみなさん、全校のみんなを楽しませる企画・運営をありがとうございました。

10/2 うきは市小学校教育研究会 研究発表会を行いました





10月２日（金）に令和８年度うきは市小学校教育研究会指定・委嘱研究発表会を行いました。市内の小中学校から約 170 人もの先生方が来校され、山春小学校の研究と子どもたちの姿を見に来られました。子どもたちは、たくさんの先生方の人数に圧倒されるかと思いきや、真剣に学習に取り組んだり、堂々と自分の考えを発表したりして、見に来られた先生方も感心しておられました。

山春小学校の研究は、「学びを楽しむ子どもを育てる算数科学習指導～見通しを吟味する調整活動を位置付けた学習過程の工夫～」と題して、子どもたちが「できた、わかった、やってみよう、もっと」という意欲を大切にし、自己調整学習を通して学習を身につけさせようと取り組んでいます。その一端をうきは市の先生方に見ていただき、ご意見やご感想をもとに、さらに進めていこうと授業公開しました。

この研究を進めるにあたり、教師の考え方を見直しました。「問題を把握したら、まず自分で考えを作り、そして友達と交流し、全員の前で発表してまとめていく」という算数科の学び方の意識を取り去ることから始めました。「どんなやり方でもいい。自分でやりたい人は一人で。仲のいい友達と解きたいなら友達と。もっと大人数のグループで解きたければみんなで。自信がないなら先生と一緒に解く。この時間内に全員が問題を解決し、理解する。」という山登りに例えたら、「どのルートから登ってもいいので、全員山頂に登頂する。」という授業スタイルに変えることに取り組みました。そして、問題を解き終えたら、自分自身をふり返り、解き方が分かったか、分からなかったか自己評価し、新たな問題を自己選択し、同様の問題やより難解な問題にチャレンジして学習の定着を図るようにしました。

その結果、子どもたちに２つの変化が現れました。１つは、自信がない子や分からない子が友達や先生とどうにかして問題を解決しようとする姿が見られるようになったことです。２つは、45 分の授業の中で、自己決定し、自己対話したり友達と考えを吟味したりします。その後、自分自身をふり返り、自己を客観的に評価して新たな問題にチャレンジするという過程を踏むことで、学びへの満足感が増したことです。算数だけしかこの取り組みは行っていませんが、今後他教科へも広げていけたらいいと考えています。

〔お知らせ〕

《 10 月の行事予定 》

2日（金） 小教研研究発表会（山春小）
5日（月） 運動会係打合せ①（5･6年）、県 ALT 来校
6日（火） 2年生図書館見学、委員会活動、入場門立て
7日（水） 文化鑑賞会（5･6年）、運動会結団式
8日（木） スクールカウンセラー来校、児童集会
9日（金） 全体練習①
12日（月） スポーツの日
13日（火） クラブ活動、全体練習②
14日（水） 全体練習③
15日（木） 全体練習④
16日（金） 全体練習⑤、係打合せ②
19日（月） 全体練習⑥、県 ALT 来校
20日（火） 全体練習⑦、SuperTuesday、PTA 理事会
21日（水） 全体練習⑧
22日（木） 全体練習⑨
23日（金） 全体練習⑩、運動会準備
25日（日） 運動会
26日（月） 振替休日
27日（火） クラブ活動
29日（木） 地区委員会

〈校長のひとり言〉

9/14に図書室の末次先生と協力して、読み聞かせ会を開きました。当日は天候がよく、読み聞かせにはあまりいい日ではありませんでしたが、1･2･6年生の15名くらいが集まってくれました。

学校での読み聞かせをする時間も減ってきています。今はスマホや SNS、YouTube、オンラインゲーム等デジタル漬けになっている子どもたちが多いです。

しかし、「読む」という行為は、文章から広がる想像力や過去からの貴重な知識など、今後も生きていく上で必要な力を得られます。もっと読書に親しんでほしいです。



これからも毎月１回ペースで行っていく予定です。

ちなみに今回の読み聞かせは、「ぼくのジィちゃん」でした。